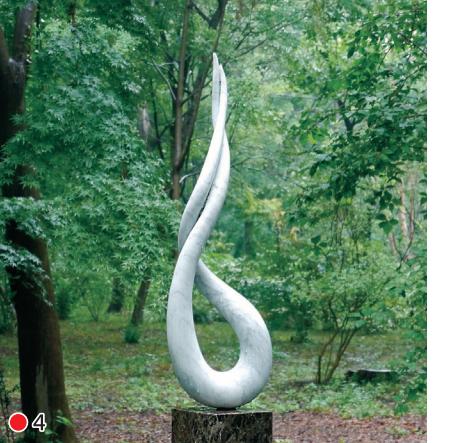


昭島・昭和の森 武藤順九彫刻園

AKISHIMA・SHOWA NO MORI
JUNKYU MUTO SCULPTURE MUSEUM

今月号の巻頭特集は、武藤順九氏のインタビューです。
あわせてご覧ください!



「昭島・昭和の森 武藤順九彫刻園」が六月九日、東京都昭島市・昭和の森内に開園した。イタリアを拠点に世界で活躍する彫刻家・画家である武藤順九氏の大理石彫刻作品九点が無料公開されている。四季折々にうつろう森の景観を背景に、武藤氏の彫刻が優美に表情を変えながら鑑賞者を出迎える。

「以前から祖国である日本で、日本人が育んできた自然観・宇宙観、つまり自然との共生や畏敬の念を再認識できるような仕事をしたいと思っていた。この彫刻園には九点の作品を置いたが、それらは森の妖精をイメージしたもの。やまやまな表情を森とともににかもし出してくれる。民族や国家、言語、宗教を超えて、あるがままのやまやまな心が触れあう森になる」とを願っています」と武藤氏は話す。

作品はこれまで武藤氏が世界に設置したもののマスター・ピースを数多く含む。たとえば「CIRCLE W

IND—PAX2000—(風の環・PAX20

